

## 中間評価（ステージゲート審査）結果

1. 研究課題名： 分子性ナノシートの合理的応用展開の追究
2. 研究代表者： 坂本 良太（東北大学 大学院理学研究科 教授）
3. 中間評価（ステージゲート審査）コメント

本課題では、近年重要性・注目度が増大している二次元物質「ナノシート」のうち、有機分子・金属イオンから二次元構造を直接構築する「分子性ナノシート」に注目している。応用展開や解決すべき学術的問題点を考慮しながら取り組んでいる。フェーズ1では、基礎化学のみならず、応用上も重要な水完全分解光触媒において興味深い結果を得ており、インパクトの高い成果が得られつつある。フェーズ2では、新しい水素発生反応触媒、挑戦的な合成と考えられるグラフィジンの探求などにより、様々な成果の創出が期待できるが、分子性ナノシートならではの特長・優位性・インパクト等についてより明確にするために、反応機構に関して、計算だけでなく実験での地道な検証が望まれる。その過程を通じて、新規の原理を開拓するような研究を行うことに注力して欲しい。

以上